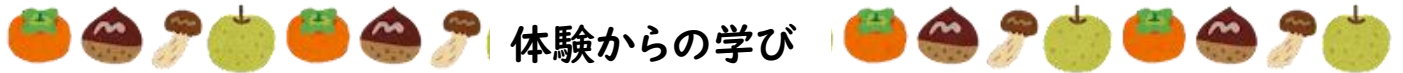


つなぐ 2

令和5年11月21日
校長 笹谷 真理子



秋が深まり、冬の訪れを感じる季節となりました。学期末に向けて落ち着いて学習に取り組む時期です。

符津小学校では、生活科、総合的な学習を中心に、体験からの学びを大切にしています。

どんぐりやまつぼっくり、落ち葉を使っていろいろなお店作りに取り組む中で、もっと仲間を楽しませる工夫はないか、試行錯誤している1年生。

符津校下のお店や施設を実際に見学したり、インタビューしたりすることで地域の人たちの工夫や優しさに触れた2年生。

魅力あふれる身近な木場潟の課題を実際にゴミ拾いをすることで実感し、木場潟を守るために自分たちにできることはないか考えている3年生。

校下の施設のバリアフリーについて見学に行き「誰にでも暮らしやすい町づくり」を考え、地域とつながろうとしている4年生。

米作りの体験から、日本の食糧問題について調べ、食品ロス問題に取り組んでいる団体の方からお話を聴き、自分たちにできることを考えている5年生。

符津地区の魅力を改めて調べ、その発信方法として「ご当地マンホール」のデザインを練り上げ、実現を目指す6年生。

子どもたちは、様々な「もの」「こと」「ひと」を見たり、聞いたり、触ったりする体験から、感動したり驚いたりしながら「なぜ、どうして」と考えを深め、実際の社会、生活、自然について学んでいきます。学んだことをもとに、実生活の様々な課題に取り組むことを通して、自分を高め、仲間と協力しながら課題を解決する力が育まれます。

コロナが5類となり、今年度は「ひと」「もの」「こと」に出会う機会が増えました。校外学習や自主プラン、児童発表会、芸術鑑賞などの行事、縦割り活動、異学年交流など校内の活動を制限なく行えることが、子どもたちの体験の場、学びの場を広げていると感じます。

学習用端末での学習が当たり前となり、様々な情報が簡単に得られる時代になっていますが、直接触れ合う体験活動をこれからも大切にしていきたいと思えます。

♡♡♡♡♡ 符津っ子の様子から ♡♡♡♡♡



後期役員任命式

後期の委員長・学級役員を任命しました。立派な姿でした。



Ks 体操教室

4年生が体操教室の先生から鉄棒を教っていただきました。



児童発表会

3年生が串小、今江小の児童に木場潟の学習を発表しました。



授業参観・緑の募金

たくさんの保護者のみなさんに協力していただきました。



学校保健委員会

保健委員会の迫真の演技が素晴らしかったです。



お話会

図書ボランティアさんたちによる紙芝居、読み聞かせの会。子ども達は大喜びでした。

今後の予定

11月

- 20日(月) 家庭学習がんばり週間(～24日)
総合的な学習出前授業(5年生)
(フードロスについて・あったらもん)
- 22日(水) E絵本
職員研修のため12:40下校完了
小松市児童作品展(～24日)
- 24日(金) 木原先生による落語授業(5-1)
ズック・雑巾持ち帰り日
- 27日(月) 芸術鑑賞(全学年)
- 28日(火) 符津っ子タイムなし
- 29日(水) 防犯教室



12月

- 1日(金) 図書ボランティア読み聞かせ
- 4日(月) バスケットボール交換会(6年生)
全校一斉計算テスト
- 5日(火) 小松市学力調査
3年(国・算)5年(国・算・社・理)
プログラミング教室(4年生)
- 6日(水) 全校一斉漢字テスト
- 7日(木) ブラスバンド ラストコンサート
- 8日(金) 委員長会議
- 14日(木) 19日(火) 符津っ子タイムなし
- 18日(月) 総合的な学習出前授業(5年生)
- 21日(木) 個人懇談会(希望)
- 22日(金) 2学期終業式
- 25日(月) 冬休み開始(～1/8)

いよいよ学期末!

2学期も残すところ1カ月です。

2学期までに身につけたい漢字と計算のテストが、全校一斉に12月4日と6日に行われます。家庭学習がんばり週間も始まっています。毎日少しずつ復習し、2学期に学習したことを確実に自分の力にしてほしいものです。今の学年での学習が、次の学年の学習の土台となります。校長室の表彰にたくさんの方が来てくれたらうれしいです。

また、5日には3年生と5年生対象の小松市学力調査も行われます。これまでに学んだことがしっかり発揮できるとよいですね。

暗唱もがんばっています!

9月から始めた校長室での暗唱。

9月は「秋の七草」10月は「かぞえうた」と「秋の俳句」そして11月は「旧暦の月名」です。11月の「霜月」から始まり10月の「神無月」までの暗唱です。

特にがんばっているのは、2年生!すべての暗唱にチャレンジし、合格している子がたくさんいます。他の学年にももちろん、すべて合格している子がいます。子どもの記憶力は素晴らしいと感心します。

豊かな言葉に触れ、語彙を増やすこと、小さい頃耳にしたり覚えたりしたことが、これからの生活に何かしら役立つことを願い、今後も続けていきたいと思っています。

